

What do you have on Monday?

1 本単元で目指す姿

目的に合った英語表現を用いて、相互に不足した情報を補い合う子ども

具体的には、日本と異なる文化に着目し、目的に応じて必要な表現を考えるという「見方・考え方」を働かせ、目的、場面、状況に応じて外国語を使ってコミュニケーションを図る資質・能力を発揮して、「僕はケニアの時間割を集めるから中国語が入っている曜日は中国の人にあげよう。必要な人にあげるために、Do you have Chinese on Thursday?と聞こう。」や「もう集め終わったけど、確認で友達と時間割を聞こう。What do you have on Monday?を使って同じ国の人と答えをチェックしよう。」のように、相手のカードをもらったり、自分のカードをあげたり、答えを確かめたりする目的に合わせて、学んだ英語表現を使って、友達の考えを理解しようとしながら、友達の反応に応じてやりとりする子ども。

2 本単元で育成する資質・能力、そのために子どもが働かせる「見方・考え方」

「見方・考え方」	
○日本と異なる文化に着目し、目的に応じて必要な表現を考えること	
①知識・技能	②思考力・判断力・表現力
○外国語の知識を実際のコミュニケーションにおいて運用する技能	○目的に応じて、外国語を理解したり表現したりするコミュニケーション能力 ○考えを形成、整理する力
③態度	
○日本と異なる文化を尊重しようとする態度 ○自立的・主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度	

3 単元の計画

次	時	○学習活動	◆働き掛け	★資質・能力 ・予想される子どもの反応 ★外国語科①	評価する対象 ◎評価
一	1	○ 新出単語をインプットする	◆好きな教科を発表する活動の場を設定する。	・○○という言い方が英語で分かった。 ①月曜日は英語でMondayだ。 ①国語は英語でJapaneseだ。 教科や曜日の言い方には十分触れており、○曜日に何の教科があるか伝えることができる。	発話、ノート記述 ①外国語の語彙や表現を理解できる。
	2	○ 各国の時間割を見ている	◆各国の時間割をばらばらに組み合わせたものを提示し、疑問に思うことを問う。 【働き掛け1】	★外国語科①, ②, ③, 協働性 ・外国の時間割だ。 ケニアは農業の授業だ、あれ?ケニアって中国語勉強するのか	発話、振り返りシート記述 ・日本と異なる文化を尊重しようとしている。
		○ どのような英語表現があれば違和感や問題感が解決するか考える	◆違和感の原因を明らかにし、それを解決するためにどのような英語表現が必要かを問う。 【働き掛け2】	・時間割が違うかもしれない 【学習問題(課題)】 時間割を完成させるためにはどのような英語表現が必要だろうか。 ・○曜日に何の教科があるかを聞きたい。 ・○曜日に△の教科があるかを聞きたい。	・目的に応じて必要な英語表現を考えることができる。
		○ 誰にどの英語表現を使うか考える	◆誰に対してどの英語表現を使って関わろうとしているかとその理由を記述させる。 【働き掛け3】	・必要な情報が得られるかを試す。 ②同じ国の人には聞かなくていいな。 ②別の国の人に2種類の英語表現で聞いてみよう。	②コミュニケーションの相手によって使う英語表現を考えている。
		○ 時間割を完成させる	◆限定された集団の中で、ばらばらに組み合わせた時間割を正しい組み合わせに直す活動の場を設定する。 【働き掛け4】	・時間割を完成させよう。 ①, ②友達にカードをあげるために Do you have Chinese on Thursday?と聞いた。 ③相手の反応を見て会話ができた。	①英語表現を使っている。 ②目的に応じて必要な英語表現で理解したり表現したりできている。 ③主体的に英語を使っている。
	○ 振り返り	◆ばらばらに組み合わせた時間割を正しい組み合わせに直す活動で、何が分かったのか、どうやったら分かったのかを振り返りシートに記述させる。 【働き掛け5】	「僕はケニアの時間割を集めるから中国語が入っている曜日は中国の人にあげよう。必要な人にあげるために、Do you have Chinese on Thursday?と聞こう。」や「もう集め終わったけど、確認で友達と時間割を聞こう。What do you have on Monday?を使って同じ国の人と答えをチェックしよう。」のように、相手のカードをもらったり、自分のカードをあげたり、答えを確かめたりする目的に合わせて、学んだ英語表現を使って、友達の考えを理解しようとしながら、友達の反応に応じてやりとりする姿。 ・What do you have on Monday?やDo you have Swahili on Monday?と聞けば必要な情報が得られた。 ・ケニアには農業、ロシアにはゲームの授業という教科があることが分かった。		
二	3	○ 時間割を完成させよう	・韓国、ドイツ、マレーシアの時間割について2時と同様に行う。	★外国語科①, ②, ③, 協働性 ※韓国、ドイツ、マレーシアの時間割について2時と同様に行う。	発話、振り返りシート記述 同様に評価する。
	4	○ 時間割を完成させよう	・タイ、ブラジル、ノルウェーの時間割について2時、3時と同様に行う。	★外国語科①, ②, ③, 協働性 ※タイ、ブラジル、ノルウェーの時間割について2時、3時と同様に行う。	同様に評価する。
二	5	○ オリジナル時間割を作成する1	◆アメリカの選択式の時間割の授業を提示し、感想を問う。	★外国語科③, ツール活用能力 ・アメリカは選択式の授業があるんだ。 ③自分も作ってみたい。	発話、振り返りシート記述 ③異なる文化を尊重しようとし、それを参考にオリジナルの時間割を作る。
	6	○ オリジナル時間割を作成する2	◆オリジナル時間割の理由を説明する活動を提示する。	5時と同様に行う。	
	7	○ オリジナル時間割のクイズをする	◆友達とオリジナルの時間割とその理由を紹介し合う活動の場を設定する。 ◆今回の活動で何が分かったのか、どうやったら分かったのかを問う。	★外国語科①, ②, ③, 協働性 ①I want to be a ~.を使うとオリジナルの時間割の理由が説明できる。 ②友達が作ったオリジナルの時間割の理由が分かった。将来海外で活躍するサッカー選手だから、体育と英語を入れていたんだ。 ③友達のオリジナルの時間割や理由が自分の考えと違って面白かった。	発話、振り返りシート記述 ①②今回の活動で学んだ英語表現や、分かった内容について述べるができる。

